

トイレトレーラー仕様書

本仕様書は、トイレトレーラーの購入について必要な事項を定める。

1. 購入品名、数量等

品目	数量	単位
トイレトレーラー本体 3室タイプ（女子大1、男子小1及び男女大1）	1	台

2. 納入場所

関川河川敷ふるさと広場（別紙位置図参照）

3. 外装のデザイン

外装の利用者が見やすい位置に、市が提供するデータを使用し、ラッピング若しくはパネルを設置すること。（590 mm×840 mm以上）具体的な位置及びサイズについては、発注者と協議し決定するものとする。

4. 打合せ及び承認

受注者は契約後直ちに発注者とレイアウト等製作上の打ち合わせを行い、承認を得ること。

5. 保証

トイレトレーラー及び付属品の保証期間は、引渡しの日から1年とし、当該保証期間中に生じた故障等については、発注者の故意又は過失による場合を除き、無償にて修理または交換するものとする。

6. 機器等仕様

（参考品） 製品名：パークトワイレ メーカー名：(株)カンバーランド・ジャパン
但し、以下の仕様を満たすこと。また、参考品以外の製品の場合は発注者の指定する期日までに承認を得ること。

緒元	仕様	
トイレ部分	トレーラー型移動式水洗トイレ	
	構造	木造2×4構造又は軽量鉄骨造
	屋根	ガルバリウム鋼板葺き
	外壁	金属サイディング張り トイレサインを付すること。
	施設規模	3室（大2、小1）

	トイレ①男子	小便器 1 手洗い洗面 1	室内寸法W0.9m×D0.9m以上 但し、手洗い洗面を設置し使用可能なスペースを確保すること。
	トイレ②女子	洋式大便器 1 手洗い洗面 1	室内寸法W0.9m×D1.2m以上 但し、手洗い洗面を設置し使用可能なスペースを確保すること。
	トイレ③男女	洋式大便器 1 手洗い洗面 1 ベビーチェア 1 ベビーシート 1	室内寸法W0.9m×D1.2m以上 但し、ベビーチェア、ベビーシート、手洗い洗面を設置し使用可能なスペースを確保すること。
	その他		高断熱仕様、寒冷地での使用が可能であること。
			各室 LED 電灯（人感センサー）1 灯以上
			各室鍵付き扉
			暖房便座
			洗面台（各室 1 個）吐水を自動で停止する水栓であること。
			化粧鏡（各室 1 枚）
			衣類掛け等のフック、又は荷物のおける棚（耐荷重 5 kg 以上、各室 1 箇所以上）
			手摺付階段及び出入口デッキ（各室 1 個） 階段：幅 90 cm 以上、手摺高さ 90 cm 程度 出入口デッキ：トイレ出入口外側に 90 cm×90 cm 以上の踊り場を設けること。
			国土交通省の「快適トイレ」標準仕様を満足すること。
処理室	自己処理型水洗トイレ		（簡易水洗式は不可）
	処理方式		MBR 方式（生分解膜分離法）又は同等以上の能力を有する方式
	処理能力		500 回/日程度 ※平成 17 年 4 月国土交通省都市・地域整備局下水道部発行の「下水処理水の再利用水質規準マニュアル」に準拠した水質であること。（或いは大腸菌不検出、原虫類の排除できる砂ろ過装置と同等装置を設けること）
	最大受入量		1300 ℓ（4000 回分）以上
	最大洗浄回数		500 回 / 日以上
	洗浄水量		4.8 ℓ / 回以下

	上下水道接続	上下水道の接続切り替えが可能であること。また、手洗いを上水に接続し、下水道には接続しない運用が可能であること。
車両部	外形寸法	全幅 2.5 × 全長 8.0 × 全高 3.8m 以下（トイレ部外寸、高さはタイヤ含む） 公道を牽引車で牽引可能な仕様であること。
	タイヤ	ノーマルタイヤ（日本製）
	スペアタイヤ	1 個付属
	固定	固定用のジャッキを付属すること
電源	商用入力	商用 AC100V（太陽光発電、非常用発電機のいずれの電源でも作動すること。）
	独立電源システム	太陽光パネル出力：2.20 kw 以上 （参考：550w × 4 枚）
		リチウム電池容量：15KW h 以上 （不日照動作 72 時間程度）
	消費電力	100～600W 程度（ポンプ等の稼働により変動）
遠隔監視システム	トイレの利用状況、装置稼働状態、 装置異常状態通知（メール通知） 扉鍵自動ロック（閉じ込め防止機能付き） 計測ログの表示	
その他	輸送設置	工場から納入場所までの輸送、設置に係るすべての費用を含むものとする。※3

※1 機器仕様については、同等以上と判断できるものについても選択可能とする。

※2 同等品を提案する場合は、維持管理に係る費用の明細及びメーカー専用消耗品の規格・仕様を提出すること。

※3 仮ナンバー申請手数料、自動車損害賠償任意保険に関する費用は別途支払うものとし、本車両価格には含まないこと。

7. その他

(1) 納入日は、発注者と受注者とが事前に協議して決定するものとする。

(2) 受注者は納品時、発注者に機器の操作方法及び保守管理についての説明を行うこと。

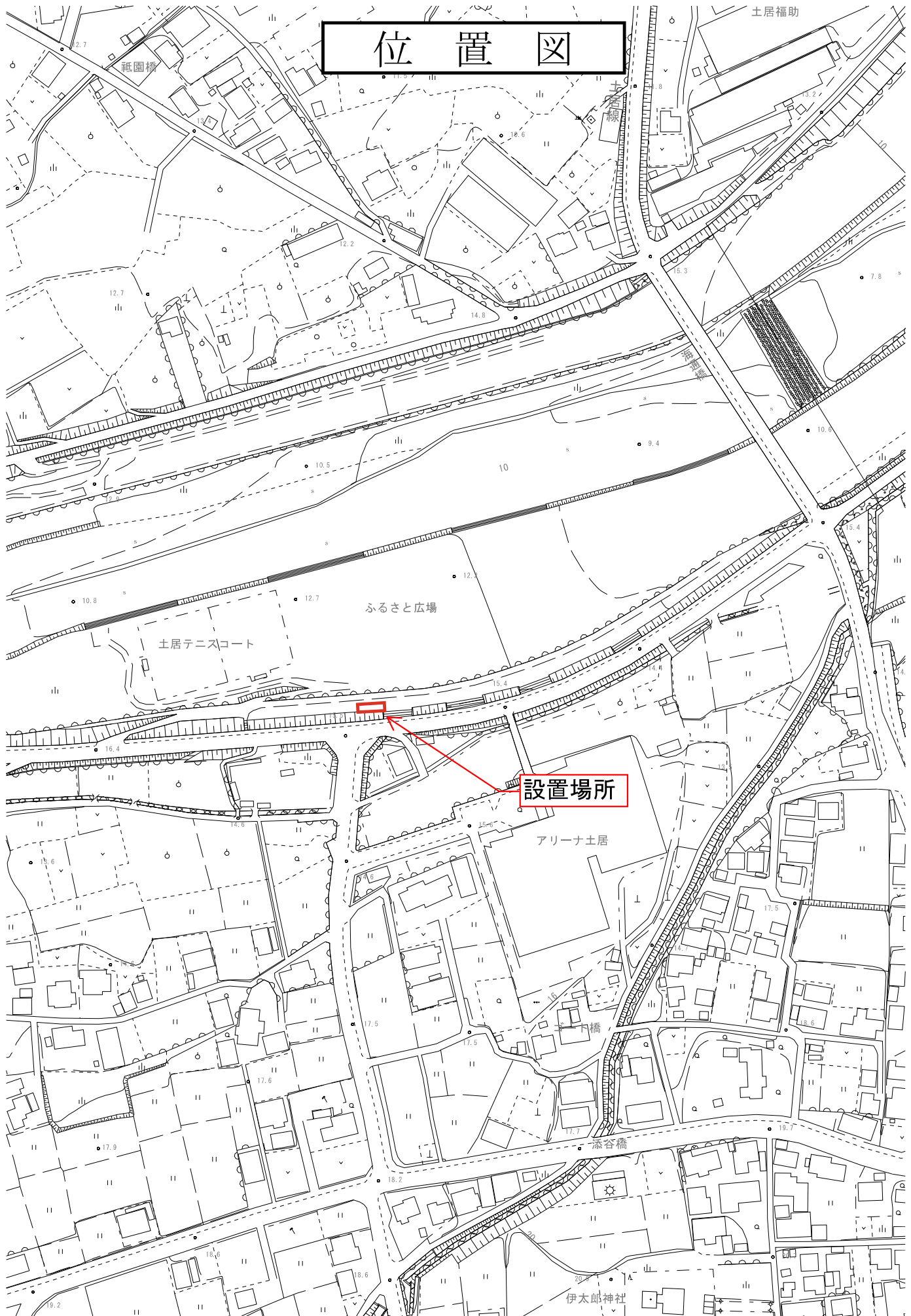
(3) 受注者は、機器納入時に注水及び試験運転を行い、正常に動作させること。

(4) 生産の中止や後継機器への移行によって、納入機器等の変更が必要な場合は、発注者の承諾を得なければならない。

(5) 受注者は、契約後速やかに、内訳金額（トイレトレーラー、その他納入に係る費用）を記載した内訳書を提出すること。

(6) 本仕様書で定めのない事項については、発注者と受注者が協議して決定するものとする。

位置図



土居福助

紙園橋

ふるさと広場

土居テニスコート

設置場所

アリーナ土居

土居橋

添谷橋

伊太郎神社